

ウキウキ・ウォッチング



9/1

食育の輪を広げよう。『えにわ食育フェア』

行政や学校、団体などがそれぞれ取り組んでいる食育や食生活の改善活動を披露する「えにわ食育フェア」が、北海道文教大学で開催。学校給食の試食や学生らによる食育教室、ステージ発表など数多くのイベントが行われ、約2,300人が訪れた。食育教室では市内の小学5・6年生約30人が、恵庭産のカラフル野菜を使った料理作りに挑戦し、楽しみながら食の大切さを学んでいた。また、保健センターによる「第21回恵庭市健康まつり」も同時開催された。



9/15

宮沢賢治の世界を楽器演奏と歌で紹介

恵庭市子ども会育成連合会が、創立40周年記念事業として、劇団風の子北海道の公演「どんぐりと山猫」を市民会館大ホールで行った。会場にはたくさんの親子連れが集まり、俳優たちのユーモラスな演技に見入っていた。



9/9

日ごろの成果を発表! 芸能文化祭

恵庭市老人クラブ連合会が主催する「第17回恵庭市老人クラブ連合会芸能文化祭」が市民会館大ホールなどで開かれ、民謡やフラダンスなどの芸能と書や写真などの作品約150点を披露した。大ホールで行われた芸能発表には27団体約300人が参加。観客や応援に駆けつけた家族からは大きな拍手が送られていた。

広報見聞録

まちのできごと

[8.27 ~ 9.21]

- 8月 27日 ■恵み野中学校の全校生徒 507 人が恵み野地区全域で清掃活動「恵み野クリーンウォーク」を実施。ごみ拾いや雑草取りを行った。
- 30日 ■8月1日夜に美咲野で起きた火災を最小限に食い止めたとして、恵平勲さん、恵平久枝さん、吉井克孝さんに消防本部から感謝状が贈られた。
- 31日 ■NPO 法人車椅子レクダンス普及会が主催するインストラクター養成講座が福祉会館で開催され、札幌などから 15 人が受講した。
- 9月 1日 ■えにわコミュニティ放送「FM パンプキン」が郷土の歴史や昔話を紹介する番組「えにわ百年 100 話」を収録した CD の発売を開始。
- 福住町の漁川右岸沿いで「石狩川流域 300 万本植樹 IN 恵庭」が開催され、市民をはじめ千歳、北広島などから約 100 人が参加しエゾヤマザクラやアオダモなど約 360 本の苗木を植樹した。
- 2日 ■今年は犬をテーマにしたイベント「恵庭 YEG フェスティバル」が桜町多目的広場で開催され、市民やペット愛好家など約 2,000 人が訪れた。
- 4日 ■東京都内の中学校の修学旅行生 25 人が、恵庭や千歳の農家に宿泊しながら農作業体験を行った。(～6日)
- 「国際ソロプチミスト恵庭」が青少年の健全育成の一環として、市内の中学校 5 校に図書購入費 10 万円を寄付した。
- 7日 ■「第 8 回川での福祉と教育の全国大会 in 北海道」が北海道文教大学などで開催。地域と川のつながりを考えるフォーラムなどを行った。
- 10日 ■島松小学校の 3 年生 70 人が林田の島田龍哉さんの水田で稲刈りを体験。かまの扱い方を教わりながら丁寧に稲を刈り取っていた。
- 11日 ■8 月に佐賀県で行われた全国高校総体の陸上競技において女子 400 メートルリレーで優勝した恵庭北高校のメンバーが市役所を訪れ市長に喜びの報告を行った。
- 14日 ■敬老の日を前に 9 月末で 100 歳を超える市民 4 人に市長から記念品が贈られた。
- 18日 ■和光小学校の 4 年生 155 人が、総合学習の一環として校区内で交通量が多い道路や不審者が出た場所などをまとめた安全マップを作成。父母や地域住民に調べた成果を発表した。
- 19日 ■豊栄神社秋季例大祭が開催され、今年も担ぎ手たちによる威勢の良い掛け声とともに、本みこし渡御などが行われた。(～21日)
- 21日 ■恵庭市交通安全運動推進委員会や恵庭市交通安全協会、トラック協会恵庭支部などから約 50 人、トラックなどの車両 35 台が参加した交通安全車両パレードとセーフティーコールが行われた。



9/9

伝統の技を。『やぶさめ競技恵庭大会』

馬にまたがり矢を射る伝統芸能「流鏑馬」の技を競う「第 4 回やぶさめ競技恵庭大会」がえこりん村で開催され、市民や観光客約 300 人が訪れた。200 メートルの距離を馬に乗って走りながら、途中に設けられた 3 つの的に矢を射る競技に、全国から 30 人の射手が出場。馬上からの的を射抜くたびに観客から拍手と大きな歓声が上がっていた。



9/17

目指せ横綱!『子供相撲大会』開催

青少年の健全育成を目的に恵庭ロータリークラブが主催した「第 19 回恵庭子供相撲大会」が豊栄神社の境内で開催され、小学 1 年生から 6 年生までの約 200 人が参加した。競技は、学年別、男女別のトーナメント戦。子どもたちは、突っ張ったり押し合ったりと熱戦を繰り広げ、勝敗が決まるたびに会場からは大きな拍手が送られていた。